

# アジア地域連合加入検討

## 公室長「情報収集行おう」

県議会（赤嶺昇議長）2月定例会の代表質問20日目が22日あり、与党2会派の4氏が登壇した。アジア地域の自治体が連携する「北東アジア地域自治体連合」への加入について、溜政仁知事公室長は「情報収集を行いながら、加入について検討していく」と述べた。県は地域外交を強化しており、今後、同連合や国内で会員になっている富山県や兵庫県などの活動状況について情報を集める。同連合は1996年に設立された広域自治体間の協力機構。6カ国の約80自治体が参画している。

### 県議会代表質問

に完成する予定。いずれも山内末子氏（ていーだ平和ネット）への答弁。  
宮平道子子ども生活福祉部長は21年に本島中部に開設した、米軍人・軍属との交際や家庭トラブルに関する

る女性相談窓口「国際家事福祉相談所」について、23年12月末までに、延べ593件の相談を受けていると答えた。喜友名智子氏（おきなわ新風）への答弁。他に瑞慶覧功氏（ていーだ平和ネット）と平良昭一氏（おきなわ新風）が質問した。



喜友名智子氏



平良昭一氏



山内末子氏



瑞慶覧功氏

米軍北部訓練場返還跡地で発掘された手りゅう弾とみられる物が紛失している問題で、溜知事公室長は20日時点でまだ発見されていないことを明らかにした。その上で「沖縄防衛局に対

し不発弾の保管管理の徹底を求める」と語った。

公立学校の管理職に占める女性の割合について、半嶺満教育長は文部科学省の調査から「2023年度は20・4%」と述べた。全国と比べ3・3%下回るものの、微増傾向にある。22年度は19・9%。半嶺教育長は「引き続き人材育成や働きやすい職場環境づくりに取り組む」と述べた。

県と41市町村で構成し、25年度中の運用開始を目指している消防防災ヘリコプターの整備に向けた協議が難航している。溜知事公室長は、うるまと石垣の2市から承認が得られていないと明らかにした。

県警の鎌谷陽之本部長は、うるま市に機動隊などが使う訓練施設を国費で建設中だと明らかにした。訓練内容は災害救助や屋内での銃器使用など。26年度中